

会報

2008～2009 下期



国際ロータリー第2610地区
能美ロータリークラブ



2008～2009年度
国際ロータリーテーマ

夢をかたちに

一歩



「退任挨拶」



会長 長高 郁夫

伝統ある能美ロータリークラブの会長を拝命し早一年が過ぎました。その間、RI会長のテーマ「夢をかたちに」を基本理念に持ちプログラムを遂行し会員増強に努めてまいりました。皆様方のご尽力により3名の新会員を迎えることが出来ました。又原田年度より引き継ぎました南川とのマッチング・グラントで平素行く事の出来ない遠いモンゴールのニージェルクラブへの井戸の完成式に無事行って来ることが出来ました。これも国際奉仕委員会の方々のおかげだと思っています。それから清水年度より実施されますCLPの組織作りも特別委員会により出来上り感謝しております。

今一年間を思い出しますといろいろ行事が頭の中をグルグルとロータリーの様に回っています。ロータリーは任期一年で交代する事に意義が有り百年以上も続いた所以だそうです。最後に私を支えてくれた前田幹事、役員理事、そして会員の方々、誠に有難うございました。この一年間のロータリーで得た経験を大事にしてこれからの人生に一つでも役立て行きたいと思ひます。又今後も能美ロータリーの発展の為、努力して行きたいと思ひますので宜しくお願いします。

「感謝して」



幹事 前田 英夫

ロータリアンとして未熟な私に果たして幹事の要職を勤められるか不安と緊張でいっぱいの中でスタートして早退任のときを迎えました。

公職の関係で、他地区のロータリーとの会合や、行事等に欠席する機会が多くあり、長高会長や高畑副幹事にはご迷惑をお掛けしながら助けて戴いたことを大変心苦しく、申し訳なく思っています。

そのような中ではありましたが、この一年は私にとって大変充実した一年でありましたし、ロータリーについての理解も少しは深まったと思っています。

特に、CLPによる組織改変やマッチング・グラントの実施という大きな事業の場に立ち会えたことは、大変貴重な経験となりました。

そして、「以和為貴」、能美ロータリークラブの歴史と素晴らしさを実感した一年でもありました。

なにはともあれ、長高会長や高畑副幹事や役員理事の皆様、そして会員の皆様の暖かいご理解とご協力があったからこそ、無事大役を終えることができたと思っております。

心から感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

夫人の集いに参加して

田中 桂子



麗かな春の日差しが照り注ぐ4月17日、能美RC初の試みという「夫人の集い」に参加させていただきました。どの位の方々がいらっしゃるか集合場所に赴きましたら、とても華のある人の輪が目映りました。上品な着物姿の方々も数多く、なんと総勢40名ご参加とのことでした。バスにて金沢へ向かい、お食事は卯辰山の中腹に座する料亭「山乃尾」さんへ。城下町を見下ろせる景観と庭園、離れのような作りのお部屋に、ふと日常を忘れてしま

まいそうな心持でした。北大路魯山人ゆかりの老舗料亭と伺いましたが、お料理はもちろんのこと、その盛りつけや器の見事さにも心を奪われるばかりでした。魯山人の「器は料理の着物」という名言を思い出し、なるほどと感服致しました。さらに美しい芸妓さんの唄や舞を観賞させていただき、普段中々体験できない事なので益々奥様方とのお話もはずみしました。加賀の食材を盛り込んだ美味しいお料理と、芸妓さんも交えて皆様お話に花が咲き、お部屋が笑顔であふれていたのがとても印象的でした。名残惜しくも「山乃尾」さんを後にし、東茶屋街の散策も心弾みました。茶屋様式と言われる建物が軒を連ね、なんともノスタルジックな雰囲気が趣深いと感じました。皆様とお買い物をしたり、名物ソフトクリームの列に加わってみたりと、つい普段よりはしゃいで過ごしてしまいました。あっという間に時間となり帰途につきましたが、とても贅沢で有意義な一時でした。お食事や街の散策を通して、地元の歴史ある文化の良さを再認識することができました。そして何と申しましても、それを普段中々お目にかかれたいくさんのご夫人の皆様とご一緒できたことや、ゆっくりとお話等々できたことが貴重な事だと思います。末筆になりますが、このような機会を作っていただけたことに感謝致します。能美RCの皆様、本当にありがとうございました。そしてまた計画していただけるように、今後の主人のロータリー活動もさらにサポートさせていただきたく存じます。



日 時 2009年3月8日(日)

13:30点鐘

場 所 ゆのくに天祥(加賀RCホスト)

「都市連合会」



春の息吹が感ぜられる3月8日、加賀ロータリークラブのホストで、湯の香ただよ山代温泉ゆのくに天祥において開催されました。

当日は、まず下口第2分区ガバナー補佐より、今回の都市連合会のテーマや趣旨についての説明を交えた開会の挨拶から始まりました。その後加賀ロータリークラブ新滝会長の歓迎の挨拶、北川地区研修リーダーの挨拶と続き、基調講演へと進みました。

基調講演は、世界各国の特命全權大使を経て、現在外務省参与・NGO担当大使の五月女光弘氏による「地球共生のために日本人の成すべきこと」と題して、これまでの豊富な経験を基にした大変意義ある講演でした。

講演内容は、下口ガバナー補佐が挨拶の中で「RIの強調事項である、水・健康と飢餓救済・識字率向上を、我々日本のロータリアンが真剣に考えなくてはならない時代」と述べられた趣旨に沿ったもので、まず普段何気なくふんだんに使用し、飲み水としても使っているわが国は、世界でも稀有の存在であり、他国では水の確保に大変苦勞していると言う実情から始まりました。そして、戦後日本の復興や、現在の食料自給率の低さを始め、いかに世界各国からの援助があったかを話され、それゆえに今、感謝の気持ちを持って世界に恩返しとしての援助・貢献をすべきだとのメッセージをこめられた内容に、それぞれ集まったロータリアンが深い感慨をおぼえたと思います。

その後の懇親会では8クラブの会員相互の親睦を深めることができました。出席されました皆様大変ご苦勞さまでした。

日 時 2009年5月17日(日)

場 所 石川県地場産業振興センター

「地区協議会」



5月17日(日)、石川県地場産業振興センターにおいて、次年度のための地区協議会が開催されました。

中川ガバナー・エレクトは、「ロータリーとは何か、私は楽しみながら人間を磨く場——そして結果として世のため人のためになるところ」であるとして、地区テーマに、「楽しみながら人間を磨こう」を掲げられました。「例会出席も奉仕活動も楽しみながら前向きに取り組んでいってほしい」、そして「今、ロータリーを取り巻く環境はほとんど最悪であるといっているでしょう」、それ故に今こそロータリーは創設当時の状況をいま一度思い起こして、「原点に立ち返り、背伸びしない堅実・実直なロータリー活動」を行うことが肝要であり、ロータリアンが

しっかりすべき時であるとの所信を表明されました。

これを受けて新年度からの地区運営は、今までとは大きく変わることになります。

その第1歩として、今回の地区協議会も午後からの全体会議だけになりました。

その他、地区人頭分担金の減額、PETS・地区協議会・地区大会参加登録料の大幅減額、IMの開催も特に推奨はしない、韓国第3710地区との友好関係も3年間公式行事を原則中止するなど、経費節減と会員負担の軽減を念頭においた運営を実施し、一方で南太平洋のバスマツ共和国に助産施設を建設する事業(バスマツ・プロジェクト)の支援、積極的に活動する委員会には十分な予算を計上するといったメリハリをつけて予算配分を行うことになるそうです。

会員減少に歯止めがかからず、厳しい時代が続きますが、「ロータリーは全世界に広がりを持った「一隅を照らす」存在であり、次の飛躍に向けての環境・土台整備をすべき時が今です」と話されました。

ジョン・ケニー次期RI会長のテーマが示すように、「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あるのです。

「委員会の記録」



●参拝例会（プログラム委員会）

1月4日（日）9:00点鐘
能美市寺井町「大長野八幡神社」
（長高会長のお膝元にて、新年参拝例会を開催、心と身体を清めることが出来ました。今年も一年よい年でありますように…。）



●職業奉仕賞贈呈例会（職業奉仕委員会）

2月13日（金）12:30点鐘
「寺井社会福祉センター3階 中会議室」
能美市永年勤続学校給食調理員11名
（給食調理員として従事され、児童生徒の健全な発育と、また食育を通じて地域に多大な貢献をされている調理員の方々を表彰しました。）



●新会員セミナー（R情報委員会）

2月28日（土）18:00より
「寺井社会福祉センター1F/藤井肉店2階」
（伊藤委員長、新保副委員長のセミナーを受け、3年未満のロータリアンはロータリーの真髄が良く理解できました。その後開催された食事会でも親睦が深まりました。）



●施設訪問例会（職業奉仕委員会）

3月6日（金）12:30点鐘
例会場：能美市立根上青年の家
訪問先：【松井秀喜ベースボールミュージアム】
（例会後、訪問した松井秀喜ベースボールミュージアムでは、松井選手のお父様から館内の説明をいただき、改めて松井選手の偉大さを痛感いたしました。）



●早朝例会（社会奉仕委員会）

4月6日（月）7:00点鐘
「能美市根上総合文化会館前」
（能美市立根上地区3小学校児童に依頼した安全運転呼び掛けの作文とコーヒーの配布。寺井警察署の協力の下、交通規制を行い児童の作文と冷たいコーヒーを配布して安全運転を呼びかけました。）



●清掃例会（社会奉仕委員会）

5月1日（金）7:00点鐘
「和田山史跡公園」
（早朝より新緑の和田山史跡公園にて、清掃例会を開催。以前に植樹した木々の成長も順調であり、今後の成長に大いに期待して、参加会員が心地よい汗を掻きました。）



●夜間例会（親睦委員会）

6月12日（金）18:30点鐘
辰口温泉「たがわ龍泉閣」
（今年度最後の親睦委員会担当夜間例会が開催）



●最終例会

6月19日（金）12:30点鐘
「寺井社会福祉センター3階 中会議室」
（退任挨拶をされる長高会長、一年間お疲れ様でした。）

ROTARY CLUB OF NOMI

「2008～2009年度 皆出席者名簿」

【入会以来連続皆出席】

田川 剛作	25年以上	1979.11	2009.6	29年 8ヶ月間	坂井 毅	2003.7	2009.6	6年間
鈴木 清一		1980.7	*	29年間	田中 利明	2003.8	*	5年11ヶ月間
藤波 雅一		1983.6	*	26年 1ヶ月間	山本 外	2003.8	*	5年11ヶ月間
井波 好雅	21-24年	1987.8	*	21年11ヶ月間	高山 志	2003.10	*	5年 9ヶ月間
高木 雅寛		1988.7	*	21年間	林 一也	2004.3	*	5年 4ヶ月間
原田 芳昇		1990.6	*	19年 1ヶ月間	小取 勇治	2004.3	*	5年 4ヶ月間
長高 郁夫	15-19年	1991.1	*	18年 6ヶ月間	山岸 大	2005.6	*	4年 1ヶ月間
元山 利朗		1993.9	*	15年10ヶ月間	越野 明	2005.9	*	3年10ヶ月間
清水 勝彦		1994.7	*	15年間	福村 光一	2005.12	*	3年 7ヶ月間
前田 英博		1994.9	*	14年10ヶ月間	武腰 昭恵	2006.2	*	3年 5ヶ月間
入口 博志	10-14年	1997.1	*	12年 6ヶ月間	西田 一稔	2006.9	*	2年10ヶ月間
中野 和則		1999.4	*	10年 3ヶ月間	秋田 順孝	2007.4	*	2年 3ヶ月間
北角 耕一		1999.10	*	9年 9ヶ月間	広瀬 伸雄	2007.4	*	2年 3ヶ月間
深田 章		2000.7	*	9年間	南 直樹	2007.11	*	1年 8ヶ月間
請田 貞男		2000.9	*	8年10ヶ月間	中出 和成	2008.4	*	1年 3ヶ月間
北出 秀樹	5-9年	2001.2	*	8年 5ヶ月間	池田 修一	2008.7	*	1年間
山野 優子		2001.8	*	7年11ヶ月間	鈴木 修	2008.7	*	1年間
宮本 周司		2002.3	*	7年 4ヶ月間	関 秀次	2008.10	*	9ヶ月間
宮崎 豊基		2002.5	*	7年 2ヶ月間				

【通算皆出席】

水本 深雄	25年以上	36年間	上田 宏一	10-14年	13年間
北川 外志		30年間	小竹 隆行		10年間
浅倉 秀身	21-24年	22年間	北野 哲	5年	5年間

★2008-2009年度 ボールハリスフェロー



坂井 毅 会長 2008年12月7日
高畑 外志夫 会長 2008年12月7日
田中 利明 会長 2008年12月7日
長巳 彌金 会長 2008年12月7日

★2008-2009年度 米山功労者



2-4回 長高 郁夫 会長 2008年11月27日
1回 小竹 隆行 会長 2008年11月27日
1回 前田 英夫 会長 2008年11月28日
1回 山本 邦彦 会長 2008年11月28日

編集後記

はじめに下期会報発刊にあたり、会員各位また会報委員の皆様、事務局のご協力にて無事発刊できましたことに深くお礼申し上げます。

この一年を振り返り、会報委員をさせていただき、さらにロータリークラブ奉仕活動の理解が得られましたことに深く感謝いたしております。

会長 エレクト
副会長 長事
幹事

長高 郁夫
清水 勝彦
田中 庄治
前田 英夫

事務局 石川県能美市寺井町ヨ47
能美市寺井社会福祉センター1F
☎0761-57-2088 FAX58-5430
E-mail:nomi-rc@ceres.ocn.ne.jp

会報委員会
深田 章・池田 修一・高畑外志夫・山岸 大成

例会日 金曜日(12:30～13:30)
例会場 能美市寺井社会福祉センター3F

2009年6月発行